

## Press Release

2007 年 12 月 5 日

# 厳しい安全規格をクリアした機械をお客様へ

## 最新の UL 規格で認証を取得 1%の価格アップでより安全な機械をお届けします

森精機製作所は、工作機械の最新の安全規格に対応すべく機械の開発を進めております。この度、最新の“UL 規格”(2007 年版)への対応を完了し、2007 年度第 3 四半期にはほぼ全量産機種が UL 規格の認証を取得することとなります。また、その対応に伴う販売価格の変更として、2007 年 12 月 3 日より各機種で平均 1%の価格アップを実施いたしました。

弊社はお客様により安全性の高い機械をお届けするため、1990 年代にヨーロッパの安全規格である“EN 規格”に基づいた機械の設計に着手し、1995 年に CE マーキング (EN 規格に適合した製品に与えられる) を取得いたしました。その後も世界中の各地域で定められた安全規格への準拠に努め、この度、北米で最も信頼される UL 規格の最新版 (2007 年版) で認証を取得いたしました。現在、伊賀、奈良、千葉の各事業所が UL 規格の認定工場となっており、年数回実施される UL 検査官によるフォローアップ監査を受け、日々品質の維持と管理に努めております。

UL 規格は北米における安全規格であり、認証を取得するには様々な厳しい要求をクリアしなければなりません。認証を取得した機械は安全性が非常に高いため安心してご利用いただけると共に、ラベルの確認だけで機械の安全性が証明されるため、機械の納入がスムーズになります。そのためお客様からの要求が高く、弊社では 1998 年より認証の取得を目指し、2002 年に工作機械の制御盤に関する規格である UL508A の認証を取得いたしました。UL 規格に適合した製品に与えられる UL 認証ラベルを貼り付けた機械の累積出荷台数は 2002 年 2 月から現在までで約 9,000 台となります。この UL 規格が 2007 年版に改訂されると同時に弊社では改訂された規格を基に設計を行い、より安全性の高い機械をお客様にお届けすることが可能となりました。

森精機製作所は、世界の最新の安全規格に基づいた設計によってグローバルスタンダードの機械をお届けしてまいります。

## ■UL 規格について

UL 規格とはアメリカにおける民間団体「UL(アメリカ保険業者安全試験所: Underwriters Laboratories Inc.)」が定めている安全規格です。UL は種々の製品の安全性に関する専門的分析結果を保険会社に提供し、保険危険率を下げることを目的として 1894 年に設立され、規格の制定から検査、認証、フォローアップまでを行っています。そのため、フォードやボーイングなどのアメリカの大手お客様では UL 規格取得品の使用が機械購入の前提であり、UL 認証の取得はアメリカでの大きな販売ツールとなっています。

UL508A の認証を取得するためには制御盤の電気系統において使用機器ごとに使用条件が細かく定められており、その条件に合った機器を使用しなければなりません。電気回路では特に分岐回路やモータなどの動力系の個々の保護器が必要とされ、その選定には高い安全率が設定されます。ケーブルも UL 規格の認証取得品となりサイズ選定においてはより太いものが要求されます。この対応によりケーブルの短絡などが発生した場合の焼損防止の強化を図っております。